

# 第42回(令和3年度)兵庫県民農林漁業祭出展募集要領

## 1 開催趣旨

兵庫県民農林漁業祭は、県内の生産・加工・流通関係者及び関係団体が、県内の五国のみぐみ（地域の農林水産物）を持ち寄り、展示・販売・体験等を通じて、ひょうごの「食」と「農」に対する県民の理解を促し、地産地消（県産県消）及び都市・農山漁村交流の推進とひょうごの農林水産業のさらなる活性化を図ることを目的として開催します。

また、長期に及ぶ新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内の農林漁業者及び加工業者の販売支援のため、兵庫県産農林水産物等の対面販売の機会を創出し、農林漁業者等を応援する場としての活用も図ります。

## 2 開催日程

令和3年10月16日（土）・17日（日）〔2日間〕

9:30～16:00（ただし、日曜日は15:00迄）

## 3 開催場所

県立明石公園「千疊芝」

所在地：明石市明石公園1-27

最寄駅：JR・山陽電鉄「明石駅」

## 4 イベント概要

### （1）ブース出展（約40ブース）

各地域・県域の農林水産団体、行政等による、農林水産物の展示・販売・体験コーナー

### （2）ステージイベント

新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じつつ、規模を縮小して実施します。

計画中の主なコンテンツ：出展者PR、兵庫県認証食品PR、海や自然に関するトークショー

### （3）同時開催

令和4年に開催される「第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会～御食国ひょうご～」の機運醸成のために、明石市内で開催される1年前プレイベントのうち、海や魚に関する体験学習やステージPRを行う「豊かな海づくりフェスタ2021」を同時開催し、イベント内容の充実を図ります。

また、「兵庫県認証食品フェスティバル2021」も同時開催します。

### 【全国豊かな海づくり大会とは】

魚食国である日本の食卓に、安全で美味しい水産食料を届けるため、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、明日の我が國漁業の振興と発展を図ることを目的として、都道府県ごとに昭和56年に大分県で第1回大会が開催されて以来、継続して各地で開催されている大会。本大会は、天皇・皇后が出席される4大地方行事の一つ。

## 5 出展申込

令和3年8月6日（金）までに「出展申込書」を事務局に提出してください。

## 6 出展可能な者

開催趣旨に賛同し、以下の（1）～（3）のうちいずれかを満たす者

### （1）兵庫県内の農林水産物の生産者

- (2) 兵庫県内の農畜水産物を使用した加工食品、調理包装済み食品の販売等を行う者  
 (3) その他主催者が適当と認める者

## 7 出展可能な内容

- (1) 兵庫県産の農林水産物、特産品、加工食品等の展示即売※  
 (2) 県内の農林水産業及び食育に関する体験・PRのための活動  
 (3) その他主催者が適当と認めるもの

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止策として、会場内で調理する食品の販売、試食・試飲はできません。(詳細は11の(3)及び別紙参照)

## 8 出展料

- ① 1ブース〔間口5.4m×奥行き3.6m〕あたり 9万円  
 ② 0.5ブース〔間口2.7m×奥行き3.6m〕あたり 4.5万円

〔ただし、販売行為を行わない展示・PRブースは1ブースあたり6万円(0.5ブースあたり3万円)。教育機関は無料。〕

※ 新型コロナウイルス感染症の影響で中止する場合は出展料を返金します。(詳細は13参照)

※ 荒天により2日間とも中止した場合は、出展料の半額を返金します。1日のみ中止の場合は返金しません。

## 9 8の出展料に含まれる基本設備等

項目	内 容	
テント	1ブース(5.4m×3.6m)	0.5ブース(2.7m×3.6m)
販売台	3台(長さ1.8m×奥行0.6m~0.9m程度〔希望による〕)	1台(長さ1.8m×奥行0.6m~0.9m程度〔希望による〕)
椅子	3脚(パイプ製折りたたみ式)	2脚(パイプ製折りたたみ式)
駐車場	1ブースにつき1台の駐車場を確保	1台の駐車場を確保(確保できない場合は駐車料金1,000円/日×2日を補助)
感染防止対策	出展テントの正面に設置する飛沫防止カーテン〔希望による〕 ※出展ブース内で使用する消毒液等は出展者でご準備ください	
広報費	イベント全体として行う一般的な広報等	
その他	上記に含まれない特別の設備を希望される場合は事務局と協議することとし、それに要する経費は、別途請求します。	

## 10 出展料以外の経費

電気設備を使用する場合は、9の出展料に加えて電気設備使用料をいただきます。

- ① 1,500W未満の場合: 1万円  
 ② 1,500W以上の場合は1,500Wごとに1万円を加算

電気設備使用料に含まれる内容: 2穴コンセント1ヶ(工事経費、電気使用料含む)

※ 会場全体の電気供給量との関係から、使用量の制限を行うことがあります。

## 11 出展にあたっての留意事項

### (1) 感染防止対策

- ① 新型コロナウイルス感染症に係る兵庫県対処方針・各種ガイドライン等を遵守いただき、接触や密集を避けるなど、感染防止に努めてください。
- ② 来場者が購入しやすいように販売方法を工夫(例:詰め放題を止める)し、なるべく行列ができないようにしてください。
- ③ 無料配布等を行う場合は行列ができないよう工夫してください。行列ができる恐れがある場合は、実施を見合わせていただきます。
- ④ 展示・体験コーナーは密にならないよう間隔を空けたり、人数制限するなど工夫してください。体験イベントを実施する場合は、出展者と来場者が接触しないよう配慮してください。接触が防止できない恐れがある体験イベントは実施を見合わせてください。

### (2) 出展の決定とテント配置

- ① 今回の出展申込みは、出展希望者数や出展内容等の概要を把握するもので、申込み内容を基に事務局で選定を行います。申込多数や内容により、ご希望に添えない場合があります。
- ② 出展決定後に改めて詳細な出展計画や必要書類を提出していただきます。
- ③ 出展物の搬入・搬出や詳細な注意事項、その他留意事項等については、別途通知します。なお、出展者説明会は、出展申込み状況等により必要に応じて、9月上旬に開催予定です。
- ④ テント配置は、内容や会場構成を検討した上で事務局が決定し、9月中旬頃に通知します。

### (3) 食品の出展

会場内でのマスク着用を徹底するため、会場内で調理する食品、会場内での喫食を前提とする食品の販売及び試食・試飲は禁止します。販売品は農林水産物、加工食品や調理包装済み食品のみとしてください。

なお、出展物の検討の際に食品衛生管理上の不明な点がありましたら、出展者が個別に、所轄のあかし保健所へ問い合わせてください。

〔あかし保健所 生活衛生課〕

住所：明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7 (JR 大久保駅南口から西へ徒歩2分)

電話：078-918-5426 FAX：078-918-5441

### (4) 酒類の販売

酒類の販売は、酒類そのものが地元の特産物である場合で、持ち帰り販売のみに限ります。

また、会場内での酒類の販売については、所轄の明石税務署長への届出が必要ですが、税務署の判断により認められない場合があります。

### (5) その他

マイバッグ使用・レジ袋辞退に加え、啓発物品等への使い捨てプラスチック製品の可能な限りの不使用に努めてください。

## 12 中止・内容変更に関する判断

新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて、国、県及び県内市町の新型コロナウイルス感染拡大防止にかかる対処方針並びに講じられる措置に十分注意を払い、事務局において、県民農林漁業祭の開催の有無も含め計画の大幅な見直しが必要と判断した場合は、内容を変更する場合があります。

## 13 中止の場合の出展料の扱い（現時点での目安）

- (1) 出展料の請求（9月上旬予定）以前に開催中止を判断した場合は、出展料は請求しません。
- (2) 9月末までに出展者が出展を辞退した場合は、出展料は全額返金します。
- (3) 10月上旬に事務局が中止を決定した場合は、出展料収入から中止までに要した経費を差し引

いた残額を、出展料に応じて返金します。

(4) 10月中旬に開催中止を判断した場合は、出展料は返金しません。

(5) 荒天のため2日とも開催中止した場合は、出展料の半額を返金します。1日のみ中止の場合  
は返金しません。

## 14 出展の取消

主催者は、出展者が本要領に違反すると認められるときは、出展を取り消すことがあります。  
なお、これにより生じた損害については、主催者は一切その責を負わず出展料は返金しません。

## 15 広報、PR活動

### (1) チラシ

出展内容及びイベント確定後「チラシ（B3版）」を作成し、関係各所へ配布します。また、  
会場近隣の地域の一般家庭への新聞折り込み等を行います。

### (2) 紙面

県等が発行する広報誌等の紙面で開催情報の掲示を行います。

### (3) ポスター等

関係各所、明石周辺駅でのポスター（A1版）の掲示を行います。

### (4) インターネット

県ホームページ（<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk06/hyogo-agri.html>）において、開催  
情報の掲示を行うとともに、イベント情報サイト等へ情報提供します。また、構成団体が運営  
するHPやSNSを活用し、県民に広く広報します。

## 16 協賛金の募集

一口5万円の協賛金にご協力願います。協賛いただぐとチラシ（15（1）のチラシ（5万部を  
印刷予定）に広告を掲載します。広告の大きさは一口の場合縦6cm×横12cmで、口数に応じて  
大きくなります。（二口で2倍の大きさ、三口で3倍の大きさ等）

協賛いただける場合は、出展申込書に口数と金額を記入願います。

## 17 後援（予定）

兵庫県市長会、兵庫県町村会、兵庫県消費者団体連絡協議会、兵庫県商工会議所連合会  
兵庫県商工会連合会、ひょうごの美味し風土拡大協議会

## 18 主催

兵庫県民農林漁業祭実行委員会

構成団体：兵庫県、兵庫県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会兵庫県本部、

兵庫県農業共済組合、兵庫県酪農農業協同組合、兵庫県米穀事業協同組合、  
(一社)兵庫県食品産業協会、兵庫県森林組合連合会、

兵庫県木材業協同組合連合会、(一社)兵庫県林業会議、兵庫県漁業協同組合連合会、

なぎさ信用漁業協同組合連合会、(株)神戸新聞社、NHK神戸放送局

計14団体

（申込・問い合わせ先）

兵庫県民農林漁業祭実行委員会事務局（兵庫県農政環境部農政企画局消費流通課内）

担当：澤田、近谷

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10-1

T E L 078-341-7711(内4124) F A X 078-362-4276

E-mail shohiryutsu@pref.hyogo.lg.jp

U R L <https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk06/hyogo-agri.html>



## 第42回(令和3年度)兵庫県民農林漁業祭出展の留意事項

## 1 出展できる内容・できない内容(例)

	できる内容	できない内容
販売	青果(枝豆、栗、梨、葉物野菜など)の販売	
	加工施設で作った巻き寿司、弁当の販売	にぎり寿司、家庭の台所で調理した弁当の販売
	加工品(ジャム、味噌、はちみつ)の販売	加工品(ジャム、味噌、はちみつ)の試食
	日本酒(瓶詰)の販売	日本酒の試飲、サーバーから注いだビールの販売
	鶏卵の販売	厚焼玉子の会場での調理・販売
	天ぷら、コロッケの未調理販売	天ぷら、コロッケの調理・販売
	干物の販売	カニの会場内での調理(ボイル)・販売
その他	花苗、木工品の販売	
	行政、関係団体等の取組の展示紹介	
	来場者と接触しない体験イベント	来場者と接触する体験イベント

## 2 開催のために講じる感染拡大予防対策(令和3年7月14日時点)

対象	区分	具体的対策
出展者・スタッフ	義務付け	自宅での検温及び健康チェックシートの提出(当日)
		マスクまたはフェイスガードの常時着用
		消毒剤の設置と共に用する物品等の定期的な消毒。清掃・消毒にあたる者はビニール手袋も着用
		手洗い(手洗いは30秒程度)・手指消毒の励行
		身体的距離の確保に努める
来場者・出展者・スタッフ	義務	イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、事務局に速やかに報告
来場者・出展者・スタッフ	要請	事前に接触確認アプリ(COCOA)のインストールとともに、当日、会場内に掲示する「兵庫県新型コロナ追跡システム」のQRコードの読み取り。システムを利用できない場合は連絡先等を事務局へ報告
来場者	入場前規制	発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状のある方は来場しないよう呼びかける
		入場時にマスク着用を確認、サーモカメラ計等による検温を実施
	要請	出展者及びスタッフの呼びかけによる、身体的距離の確保 マスク着用・手洗い励行
会場全体	安全対策	会場への出入口の規制により、入場前規制を徹底 会場内各所での身体的距離の確保に係る啓発看板の設置や、場内アナウンスを実施
	救護対策	救護テント設置・看護師の常駐

※国、県等の方針を参考に適宜見直します。

### 3 出展までの流れ

- 8月6日(金) 出展申込み締切 (出展希望者→事務局)  
8月中旬 出展可否を連絡 (事務局→出展申込者)  
9月上旬 新型コロナウイルスの感染状況に応じた調整 (内容変更、開催有無等)  
出展者説明会 (事務局→出展申込者)  
出展料請求 (事務局→出展申込者)  
9月中旬 テント配置を通知 (事務局→出展申込者)  
9月下旬まで 出展料納入 (出展者→事務局)  
10月上旬 駐車券を発送 (事務局→出展申込者)  
10月16・17日 開催

### 参考

#### 《主な変更点》

内 容	令和元年度 (第41回)	令和2年度 (直売市)	令和3年度計画 (第42回)
出展内容	物販、展示、体験 (会場内飲食有り)	物販のみ (会場内飲食無し)	物販、展示、体験 (会場内飲食無し)
農林漁業祭 出展ブース数	80 ブース	20 ブース	40 ブース
海づくりフェスタ 出展ブース数	無し	無し	7~8 ブース
ステージ関係	ステージを設営し、 県民農林漁業祭並び に NHK による食育等 に関する催しを実施	ステージの設営無し	ステージを設営(規模は縮 小)し、県民農林漁業祭並び に豊かな海づくりフェスタに関 連する催しを実施

令和元年度実績：来場者数 34,000 人、出展者の平均売上 34 万円